


長崎市個別施設計画
(観光施設)

令和3年3月
令和5年4月改訂



目次



1	観光施設の将来の方向性	1
2	対象施設	3
3	個別施設の現況及び将来の見込み	4
(1)	個別施設の状態等	4
(2)	個別施設の方向性	4
(3)	対策費用	5

1 観光施設の将来の方向性

観光施設は、設置目的に合わせた展示や体験等の魅力的なサービスを提供することで、観光客が市全体や観光スポットとなるエリアやポイントの魅力を体感したり、理解を深めたりするために設置しています。入場者や、今後、増加が見込まれる外国人観光客の満足度の向上を図るとともに、各施設へのリピート数を増やし、地域経済の活性化を促します。

現在、本市への来訪者の約6割が、観光施設めぐり・世界遺産めぐりを観光目的としています（令和3年度観光動向分析より）。世界遺産や歴史的な人物、長崎らしい体験、長崎固有の文化財そのものが来訪目的となり得ることから、目的に合わせた拠点となる施設が必要ですので、観光客が施設等の魅力を感じ、理解を深め、高い満足度を得るような価値を有する場所に配置します。

指定文化財については、地域の歴史や文化の理解に欠くことのできない重要な財産で、文化財保護法に基づき、保存・継承・活用することが求められています。長崎固有の指定有形文化財等を観光資源として活用することにより、交流人口の拡大に寄与するなど、観光施設としての側面もあるため、積極的な活用に努め、観光地としてのさらなる魅力の向上を図ります。

(1) 長崎ロープウェイ

夜景観光は本市の観光施策においても、宿泊滞在型観光を推進する有効な手段です。

代表的な夜景スポット・稲佐山に至る主要な交通手段の一つであり、展望台利用者の約20%（令和3年度実績）がロープウェイを利用しています。ゴンドラから見る夜景は長崎観光の魅力の一つであり、他の交通手段にない優位性があります。

稲佐山山頂展望台の魅力向上と併せて現在の配置とします。

(2) ペーロン体験施設

長崎らしさを体験できるペーロンは、長崎由来の伝統行事で、修学旅行での体験学習の中で、日本・長崎と中国の歴史を学び、学生同士の一体感・チームワークの熟成を図ることができる長崎固有の体験素材として、需要が高いことから、今後も施設・設備・運営面において、年間を通じた学校の受け入れが可能な現施設での受け入れを行います。

(3) 軍艦島資料館

「明治日本の産業革命遺産」が世界文化遺産に登録され、構成資産である端島（軍艦島）は今後の観光施策においても、重要な観光素材であり、国内外からの観光客の誘客が見込まれます。

端島（軍艦島）に対する理解をより深めてもらうため、拠点となる施設が必要であり、端島（軍艦島）が間近に見えるロケーションという優位性がある野母崎地区に施設を配置します。

(4) グラバー園

国指定重要文化財の旧グラバー住宅、旧リンガー住宅及び旧オルト住宅を核として、市内に点在していた6つの洋館を移築復元した長崎を代表する観光施設です。

旧グラバー住宅が世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の構成資産として注目を集め、今後も、国内外からの多くの観光客が見込まれます。

文化財として保存・継承するため、適正な維持・保全を行うとともに、魅力ある展示や活用により利用者の満足度を高めます。

(5) 長崎ペンギン水族館

水族館や動物園には、本や映像から得ることのできない、生き物の生態を観察することができ、動物と間接・直接的に触れ合うことで、子どもたちはさまざまな刺激を受ける、学ぶ場としての目的があります。

特に、里山を再現したビオトープは、他の水族館には見られないような屋内では体験できない自然の営みに直接触れて学ぶことができる場として貴重な施設であり、教育的な取り組みとして、その重要性は高いです。

長崎ペンギン水族館も観光施設としての側面だけではなく、学ぶ場を提供する社会教育的施設としての側面も併せ持つ施設であるため、世界一の9種のペンギンを飼育する水族館として、また、閉館した旧長崎水族館の歴史的経過と自然体験型を実現するための海や川などの自然環境が整っていることから、水族館の設置に適している現地において配置を継続していきます。

なお、現行の指定管理者制度を継続しつつも、他の水族館運営のノウハウを広く取り入れることで、更なる施設の魅力向上を図るとともに、赤字施設である現状を踏まえ、値上げを含めた入館料のあり方について検討を行います。

※「長崎市公共施設の適正配置基準」（令和5年4月策定）より抜粋

2 対象施設

本計画では、市所有の公共建築物のうち、次の「観光施設」を対象としています。

2020年4月1日現在

No.	名称	所在地	建築年	床面積 (㎡)	2019年度 利用者数(人)
1	長崎ロープウェイ	稲佐町 364-1、淵町 8-1	1959	1,125.45	169,463
2	ペーロン体験施設	牧島町 413-40	1997	445.43	12,774
3	軍艦島資料館	野母町 562-1	1990	175.66	14,494
4	グラバー園(長崎伝統芸能館)	南山手町 8-1	1981	6,101.43	769,218
5	長崎ペンギン水族館	宿町 3-16	2001	3,758.99	261,804

3 個別施設の現況及び将来の見込み

(1) 個別施設の状態等

対象施設に係る最終改修履歴は次のとおり把握しています。

2020年4月1日現在

No.	名称	経過 年数	階数	改修時期・内容			
				耐震化	建築	電気	機械
1	長崎ロープウェイ(稲佐岳駅舎)	60	2	新耐震	2016 増築工事、 トイレ	—	2015 昇降機
	長崎ロープウェイ(湫神社待合所)	4	1	新耐震	2015 解体、 改築工事	2018 外灯	—
2	ペーロン体験施設(格納庫)	22	1	未耐震	—	—	—
	ペーロン体験施設(体験施設)	17	2	新耐震	—	—	—
3	軍艦島資料館	29	2	新耐震	—	—	—
4	グラバー園(長崎伝統芸能館)	39	2	旧耐震 (診断×)	2016 トイレ	2011 高圧受変電設備、 非常用蓄電池設備	2016 トイレ
5	長崎ペンギン水族館(本館)	18	2	新耐震	2011 バーチャル シアター室	2017 中央監視 システム	—
	長崎ペンギン水族館(海洋体験館)		2		—	—	—
	長崎ペンギン水族館(予備飼育棟)		1		—	—	—

(2) 個別施設の方向性

共通編「4 対策の優先順位の考え方」及び「(1) 個別施設の状態等」を踏まえた個別施設の方向性は次のとおりです。

No.	名称	建築年	短期(～2022年)	中長期(～2029年)
1	長崎ロープウェイ	1959	適正管理を行う	適正管理を行う
2	ペーロン体験施設	1997	適正管理を行う	適正管理を行う
3	軍艦島資料館	1990	施設のあり方を検討	
4	グラバー園(長崎伝統芸能館)	1981	適正管理を行う	適正管理を行う
5	長崎ペンギン水族館	2001	適正管理を行う	適正管理を行う

※地区別計画ロードマップより抜粋

(3) 対策費用

共通編「5 長寿命化等の実施計画」及び「(2) 個別施設の方向性」を踏まえた対策費用については、次のとおり見込んでいます。

<対策費用の見方>

【●●センター】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水					○					
外壁					○					
電気	15,000									
給排水		10,000								
空調										

改修済・改修予定の事業の金額を記載しています。

改修を予定している部位については、予定年度に「○」を記載しています。

※「○」を記載している改修予定事業については、改修年度・改修金額が確定した後、具体的な金額を明記します。

【長崎ロープウェイ】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水										
外壁										
電気										
給排水										
空調										

2029年度までの、大規模改修の予定はありません。

【ペーロン体験施設】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水										
外壁										
電気										
給排水								○		
空調								○		

【軍艦島資料館】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水										
外壁										
電気										
給排水										
空調										

施設のあり方を検討するとしていることから、当面は安全性を確保できる必要最低限の維持・補修を行うこととします。

【グラバー園(長崎伝統芸能館)】

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水										
外壁										
電気										
給排水										
空調										

2029年度までの、大規模改修の予定はありません。

【長崎ペンギン水族館】

(本体棟)

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水			○							
外壁			○							
電気										
給排水	4,759									
空調			○							

(休憩所)

(単位：千円)

部位／年	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
建替										
屋上防水			○							
外壁					○					
電気					○					
給排水										
空調			○							

長崎市個別施設計画
(観光施設)

令和3年3月
令和5年4月改訂
長崎市

【問い合わせ先】

長崎市理財部資産経営室

電話:095-829-1412

FAX:095-829-1248

Email:shisankeiei@city.nagasaki.lg.jp